※令和４年度以降入学生用

学校番号	315

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	言語文化	単位数	３単位	年次	１年次
使用教科書	「言語文化」　（数研出版）						
副教材等	トータルサポート新国語便覧（大修館） 古文単語パレット３４５（浜島書店）、 読解を大切にする体系古典文法　九訂版（数研出版）、 三訂版　読解を大切にする体系古典文法　学習ノート（数研出版） 漢文学習必携　三訂増補版（京都書房） 力をつける言語文化（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・教科書の文章を中心に文学作品を味わって読む姿勢を大事にしましょう。
・本文、口語訳、重要語句の意味、文法事項を整理して、理解しやすいノート作りをしましょう。
・繰り返し音読して古文、漢文のリズムに慣れましょう。
・古典文法テキスト、古語辞書を使いこなして読解に役立てることができるようになりましょう。
・古典文法や漢文のきまりを理解し、身につけ、書かれている内容が読めるようにしましょう。
・国語便覧や、インターネットを頻繁に利用し、わからないことを自分でまず調べましょう。

２　学習の到達目標

・生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにしている。	「書くこと」，「読むこと」の各領域において，論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり，思いや考えを広げたり深めたりしながら，言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに，進んで読書に親しみ，言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一	登場人物の行動や心情を説明する。 ［教材］古文 児のそら寝（宇治拾遺物語）	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：積極的に児と僧の様子や心情をとらえ、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度
	説話が伝承された理由について話し合う。 ［教材］古文 絵仏師良秀（宇治拾遺物語）	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c：人々が説話を伝えようとした理由を粘り強く分析し、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度
	漢文に由来する学校名・会社名・人物名などを調べたうえで、グループでその内容をまとめて発表する。 ［教材］漢文入門一 訓読の基礎 漢文入門二 再読文字・助字・置き字	a：我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 b[読]：作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもっている。 c：漢文に由来する学校名・会社名・人名などを調べて発表する課題において、積極的に自分の考えを説明しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度
	作品の内容を踏まえて、主人公のその後を想像し、自分の考えを文章にまとめる。 ［教材］近代小説㈠/羅生門	a：文章の意味は、文脈の中で形成されていることを理解している。 b[読]：作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c：積極的に自らの作品世界を構築し、学習課題に沿って自分の考えを文章にしようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度
	近代小説とその典拠となった古典文学との相違点を探り、その相違が近代小説にどのような効果をもたらしているかを考える。 ［教材］古文 羅城門の上層に登りて死人を見る盗人の話 太刀帯の陣に魚を売る嫗の話 （今昔物語集）	a：言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 b[読]：作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c：粘り強く『羅生門』と『今昔物語集』の差異を見極め、学習課題に沿って考察しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度
	現代日本語における漢文由来の故事成語の用例を調べたうえで、グループでその内容をまとめて発表する。 ［教材］漢文 「故事」 漁夫之利 朝三暮四	a：我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 b[読]：作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c：故事成語の用例を調べて発表する課題において、粘り強く用例調査に取り組んでいる。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度

※令和４年度以降入学生用

	表現上の工夫や効果を話し合う。 ［教材］詩歌/サーカス I was born	a：我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c：進んで作品内容を解釈し、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度
	文章中の表現の特色や効果について話し合う。 ［教材］古文 随筆㈠/ ある人、弓射ることを習ふに 奥山に猫またといふものありて（徒然草）	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。 c：積極的に漢文調の表現について考察し、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度
	文章中の表現について、春秋・戦国時代の歴史的背景を踏まえて説明する。 ［教材］漢文 「史伝」（先従隗始・鶏口牛後）	a：古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解している。 b[読]：作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c：進んで作品内容を解釈し、学習課題に沿って調査・発表に取り組んでいる。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度
二	後人の付け加えた注記について分析し話し合う。 ［教材］古文 歌物語/芥川（伊勢物語） 筒井筒（伊勢物語）	a： 古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。 c：粘り強く第一段落と第二段落の関係性を見極め、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度
	文章中に取り入られた漢詩の摂取態度について話し合う。 ［教材］古文 随筆㈡/雪のいと高う降りたるを（枕草子）	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c：粘り強く『枕草子』と『白氏文集』の主題の違いを考え、今までの学習を生かして話し合いに参加しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度
	作品中の表現をもとに、日本文化と中国文化の類似点・相違点を考察する。 ［教材］「漢詩」 登黄鶴楼 山中問答 月夜	a：我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 b[読]：作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c：由来について諸説ある漢語の語源説を調べる活動において、粘り強く調査に取り組んでいる。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度

※令和４年度以降入学生用

三	自分で俳句を作り、クラスで句会を開催する。 ［教材］詩歌/俳句	a：我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[書]：自分の体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の種類、構成、展開や、文体、描写、語句などの表現の仕方を工夫している。 c：積極的に俳句の作成に取り組み、見通しを持って、句会の開催に参加しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度
	本文と関連する古典常識について調べる。 ［教材］古文 日記文学/門出（土佐日記	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：旧暦や古時刻、旧国名といった古典常識について積極的に調べ、学習課題に沿って理解を深めようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度
	登場人物の行動や心情について分析し、話し合う。 ［教材］古文 軍記物語／木曽の最期（平家物語）	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c：「義仲・巴の愛情」「義仲・兼平の愛情」の違いについて粘り強く差異を抽出し、今までの学習を生かして話し合いに参加しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度
	文章中の表現について、解釈上の諸説を調べてまとめる。 ［教材］漢文 「思想」 論語	a：我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 b[読]：作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c：教材本文の解釈上の異説を調べる活動において、粘り強く調査に取り組んでいる。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　５　）時間

・書くこと　…　（　１５　）時間

・読むこと　…　（　８５　）時間